

第33回  
全国街路事業コンクール

全国街路事業促進協議会

# 第33回 全国街路事業コンクール 受賞事業一覧

---

## 国土交通大臣賞

福井駅付近連続立体交差事業  
福井県

## 会長賞

横浜国際港都建設道路事業1・4・8号高速横浜環状北西線  
神奈川県横浜市、首都高速道路株式会社

路面電車南北接続事業  
富山県富山市

## 優秀賞

東京都市計画道路放射第5号線、三鷹都市計画道路3・2・2号東京八王子線整備事業  
東京都

都市計画道路大和川線事業  
大阪府、大阪府堺市、阪神高速道路株式会社

## 特別賞

都市計画道路3・4・535新潟鳥屋野線  
新潟県新潟市

湯沢駅周辺地区環境整備事業  
秋田県湯沢市

都市計画道路川越北環状線  
埼玉県

(令和3年6月作成)

# 国土交通大臣賞



## 福井駅付近連続立体交差事業

福井県土木部

### 事業概要

本事業は、福井駅を中心にJR北陸本線の延長約3.3km区間と、えちぜん鉄道の延長約3.0km区間の鉄道を高架化し、5か所の踏切廃止及び25路線の道路整備を行ったものである。同時に福井市施行の福井駅周辺地区画整理事業により駅前広場や幹線道路が整備された。これにより、福井駅周辺の交通の円滑化や交通結節機能の強化及び市街地の一体化が図られた。

### 表彰理由

北陸新幹線の計画具体化に伴い、当初事業計画案の見直しを余儀なくされる中、事業用地確保をはじめとする多くの困難を乗り越え、柔軟に対応した姿勢が素晴らしい。また、先行して完成した新幹線高架をえちぜん鉄道の仮線に利用すること（P2右上写真）で、仮線用地が不要となり、踏切除却と交差道路整備を3年間前倒しで完了するなど、事業効果の早期発現に向けた工夫も非常に高く評価された。連続立体交差による渋滞緩和の効果も高く、本事業に合わせて実施した区画整理事業による駅前広場の整備と路面電車乗り入れや自由通路・コンコースの整備等により、公共交通の利便性向上や交通結節点としての機能強化も実現している。再開発による駅前活性化や鉄道高架下の利活用なども含めて、新幹線開通後の地域のさらなる発展が期待される非常に優れた事業である。

事業延長：約6.3km  
(JR北陸本線 約3.3km、えちぜん鉄道 約3.0km)  
事業費：約686億円 事業期間：平成3年度～令和元年度



# 会 長 賞

## 横浜国際港都建設道路事業 1・4・8号高速横浜環状北西線

横浜市道路局  
首都高速道路株式会社

### 事業概要

本事業は、東名高速道路と第三京浜道路を結ぶ自動車専用道路の整備を行ったものであり、開通により、東名高速道路と横浜港や羽田空港との連絡強化、災害時の道路ネットワークの信頼性向上等が図られた。構想段階からのPI<sup>※</sup>導入や、事業にあわせた沿線のまちづくり等による地域との合意形成、トンネル工事と設備工事の同時施工等の工夫により、事業期間を2年前倒ししての開通を実現した。

### 表彰理由

首都圏の広域道路ネットワークとして本事業の整備効果は非常に高く、アクセス性の向上や災害時の輸送ルートの多重化など、幅広い効果が発現している。特に、事業手法として、構想段階からPI<sup>※</sup>を適用して、丁寧な住民参加プロセスを経て整備した点が高く評価された。周辺環境に配慮して大部分を地下構造にしており、また、本事業を契機として区画整理やボランティアバスの運行など沿線のまちづくりも活性化された。施工上の工夫や住民の合意形成の促進、事業の積極的なPR等により工期短縮に努め、短期間で重要な幹線道路の整備を実現した優れた事業である。

※PI（パブリック・インボルブメント）：計画の初期段階から、関係する市民等に情報を提供しつつ、広く意見を聴き、それらを計画づくりに反映する手法

事業延長：約7.1km 幅員：20m  
事業費：約2,589億円  
事業期間：平成24年度～令和3年度  
(令和元年度開通)



# 会長賞



## 路面電車南北接続事業

富山市

### 事業概要

本事業は、富山駅の新幹線駅整備及び在来線の高架化に伴い、駅の南側で運行する市内電車と、北側で運行する富山港線の両路面電車を駅高架下で接続した事業である。南北の接続により、交通結節点の機能強化が図られたほか、富山駅を中心とした全長約15kmのLRTネットワークが形成され、コンパクト+ネットワークの都市機能を担う公共交通機関の利便性の向上に寄与した。

### 表彰理由

高架下を活用して駅南北の路面電車を接続し、路面電車と新幹線・在来線の連続性を高めるなど、富山市の進めるコンパクトなまちづくりの一環として、交通結節機能を抜本的に強化した点が高く評価された。新幹線改札口前に路面電車の停留場を設置するなど、乗り換え利便性の向上により、路面電車だけでなく、様々な公共交通の利用者の増加につながっている。また、南北の駅前広場と連携し、デザイン面にも配慮するなど、魅力ある都市景観の形成にも寄与している。地価向上や転入人口の増加など波及効果も幅広く、中心市街地の活性化を計画的に実現した優れた事業である。

事業延長：約250m 幅員：15.5m

事業費：約40億円

事業期間：平成23年度～令和元年度

# 優 秀 賞

## 東京都市計画道路放射第5号線、 三鷹都市計画道路3・2・2号 東京八王子線整備事業

東京都第三建設事務所  
東京都北多摩南部建設事務所

### 事業概要

本事業は、杉並区内における放射第5号線及び、三鷹市内の三鷹3・2・2号線のうち、未開通区間を整備し、区部と多摩地域を結ぶ大動脈を形成したものである。この整備により、東西方向のアクセス性が向上し、周辺交通の混雑緩和等が図られた。整備にあたっては、透過式遮音壁や築堤式植樹帯を設ける等、沿道や玉川上水等の環境や景観に配慮したほか、定期的な情報発信や丁寧な住民説明に努めた。

### 表彰理由

区部と多摩地域のアクセス性が向上し、周辺の生活道路や幹線道路の交通量が大きく減少するなど、本路線が交通ネットワークに果たす役割と整備効果は大きい。首都高速道路や玉川上水が重複する複雑な断面であるが、玉川上水や緑道を考慮して樹種を選定し、立体的な植栽構成とするなど、環境面に配慮した点が高く評価された。また、地元への情報発信も丁寧に実施しており、環境施設帯の整備にあたっては、モデル施設を整備して地元意見を反映した築堤式植樹帯を設けるなど、沿道の環境保全や景観向上にも寄与している。

事業延長：3.6km 幅員：30～60m  
事業費：約540億円  
事業期間：平成16年度～令和3年度  
(令和元年度全線開通)





# 優 秀 賞

## 都市計画道路大和川線事業

大阪府都市整備部道路室道路整備課  
堺市建設局道路部道路計画課  
阪神高速道路株式会社

### 事業概要

本事業は、大阪都心部における新たな環状道路の一部を形成する路線を整備したものである。全線の9割以上が地下構造であり、営業鉄道路線や一級河川、下水処理施設の直下でのトンネル施工を行い、重要構造物に大きな影響を与えることなく完成した。全線開通により、大阪南部地域から大阪港、関西国際空港へのアクセス性が向上し、大阪都心部の慢性的な渋滞や沿道環境の改善が期待される。

### 表彰理由

大阪都心部の広域道路ネットワークの観点から非常に重要な路線であり、アクセス性の向上や渋滞緩和だけでなく、物流効率化や観光振興への貢献など幅広い整備効果が得られている。大和川の景観保護や周辺市街地への影響等を考慮して9割以上を地下構造とした点や、一部区間については、道路整備とあわせて高規格堤防を整備し、上部空間を住宅や公園緑地等のまちづくりに活用した点が高く評価された。また、鉄道や河川等が複雑に位置する厳しい条件の中で、大規模かつ複雑なシールド工事を確実に実施した技術面での工夫についても優れている。

事業延長：約9.9km 幅員：17.5～72.5m  
事業費：4,466億円  
事業期間：平成11年度～令和4年度  
(令和元年度全線開通)

# 特別賞



## 都市計画道路3・4・535 新潟烏屋野線

新潟市都市政策部新潟駅周辺整備事務所

### 事業概要

本事業は、新潟駅付近連続立体交差事業に伴い、鉄道高架下を横断する幹線道路を整備したものである。南北に分断されていた市街地の連続性確保及びアクセス機能の向上により、周辺道路の慢性的な交通渋滞を解消し、駅を拠点とする円滑な道路ネットワークの形成に寄与した。また、無電柱化の実施や自転車道等の整備により、安全で快適な移動空間を確保した。

### 表彰理由

南北市街地の連続性を確保する街路事業において、自動車、自転車、歩行者空間の確保や無電柱化や植栽帯の充実など、質の高い街路を形成した点が評価された。自転車道の設置により歩行者と自転車を完全に分離し、自転車用信号や各種標識を設置するとともに、バリアフリーにも配慮し、歩きやすい歩行空間を形成している。地元との情報共有や合意形成も丁寧に実施しており、地域の利便性向上に大きく貢献している。



事業延長：819m  
幅員：30m  
事業費：約70億円  
事業期間：平成18年度～令和元年度



# 特別賞



## 湯沢駅周辺地区環境整備事業

秋田県湯沢市

### 事業概要

本事業は、湯沢市の中心に位置するJR奥羽本線湯沢駅の周辺環境整備であり、過年度の東西自由通路や駅前広場の整備及び駅舎改築と併せて、都市計画道路2路線と駅前交流広場を整備したものである。これにより、駅東西の移動利便性及び駅アクセス性を向上させ、交通結節点としての機能を強化するとともに、駅前交流広場を利用した交流促進や居住誘導区域である駅周辺の宅地化の増進等に寄与した。

### 表彰理由

これまで都市計画道路、駅前広場、自由通路、駐車場・駐輪場など、駅周辺の整備を計画的に進めてきており、本事業により、湯沢駅の交通結節機能が大きく向上し、中心市街地の活性化につながった点が評価された。駅を起点とした人の回遊や交流が促進され、沿道への居住誘導が進むなど、街路整備によるまちづくりへの貢献がみられている。立地適正化計画とも連携しており、今後の中心市街地のさらなる活性化が期待される事業である。

事業延長：新開地線143m、駅西線300m

幅員：新開地線14m、駅西線16m

駅広面積：600㎡

事業費：新開地線5.74億円、駅西線3.79億円

事業期間：平成27年度～令和元年度

# 特別賞



## 都市計画道路川越北環状線

埼玉県県土整備部

### 事業概要

本事業は、川越市の城下町特有の複雑な道路形状に合わせて、中心市街地を迂回する道路を整備したものである。開通により、国道と一体となり迂回路が環状につながり、近年、小江戸川越として観光客が増加し、著しい交通混雑が発生していた街なかの渋滞緩和や、沿道における企業立地の促進による産業振興等を実現した。

### 表彰理由

中心市街地を迂回する環状道路が完成したことにより、周辺の交差点の最大渋滞長が大幅に減少するなど、中心部の交通環境が改善された点が評価された。川越は歴史的市街地として観光客も多く、これまで渋滞解消が課題となっていたが、通過交通の減少により、今後の環境改善にも期待が持てる。また、大型車の中心部への流入も大幅に減少し、近郊での物流施設の立地促進等にも貢献した。



事業延長：1.4km  
幅員：22.8～25m  
事業費：約130億円  
事業期間：平成13年度～平成30年度

## 第33回

# 全国街路事業コンクールの結果について

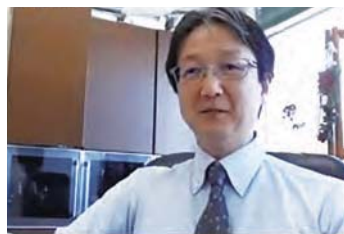
全国街路事業促進協議会では、国土交通省の後援を受け、平成元年から「街路整備に優れた業績をあげている地方公共団体等を表彰し、望ましい街路事業の推進と整備基準及び技術水準の向上を図ること」を目的として、「全国街路事業コンクール」を実施しています。

第33回全国街路事業コンクールでは、全国の都道府県から推薦された16事業について、審査委員会（審査委員長 高橋洋二 東京海洋大学名誉教授）による、第1次審査（書面）及び、第2次審査（オンライン）の厳正なる審査を行い、8事業の入賞が内定しました。

その後、全国街路事業促進協議会役員会において表彰事業として決定しました。

### 審査委員会 委員名簿

委員長	高橋 洋二	東京海洋大学名誉教授	委員	吉岡 耀子	交通ジャーナリスト
委員	佐々木 葉	早稲田大学理工学術院教授	委員	森本 章倫	早稲田大学理工学術院教授
委員	大川 朝子	株式会社昭文社メディアソリューション部	委員	野原 卓	横浜国立大学大学院准教授
委員	清水 草一	交通ジャーナリスト	委員	中村 健一	国土交通省都市局街路交通施設課長



## 全国街路事業促進協議会とは

### 目的

都市計画道路の速やかな整備、充実を積極的に推進することを目的として、昭和40年に設立されました。令和3年5月現在の会員数は、都道府県・政令指定都市・区市町村を含め974団体で組織されています。平成26年6月より、横浜市長が会長に就任しています。

### 主な活動

- 1 総会・大会及び、政府・国会や地元選出国會議員への支援・協力の要望
  - (1) 概算要求に合わせ、6月に通常総会を開催し、決議及び要望活動等を実施しています。
  - (2) 年末の予算編成時に合わせ、11月に都市4団体との共催において、都市基盤整備事業推進大会を開催し、決議及び要望活動等を実施しています。
  - (3) 11月に道路4団体との共催において、安全・安心の道づくりを求める大会を開催し、決議及び要望活動等を行っています。
- 2 街路事業の促進に向けた会員相互の啓発活動や意見交換等の実施  
全国9つのブロックに分かれ、事業の推進に関する事項の会議を開催しています。
- 3 全国街路事業コンクール  
街路事業の推進と、整備基準及び技術水準の向上を目的として平成元年から毎年開催し、街路事業の整備を通じて地域経済の発展と住民福祉の向上に資する優れた業績をあげている地方公共団体等を表彰しています。

# 全国街路事業コンクール 歴代大臣賞受賞事業一覧

## 第1回 | 常磐浜寺線整備事業

大阪府土木部交通政策課/大阪府

## 第1回 | 若宮西町緑陰歩道整備事業

豊田市都心整備対策室施設整備課/愛知県

## 第2回 | 予讃線丸亀駅周辺市街地活性化事業

香川県善通寺土木事務所丸亀市都市開発部/香川県

## 第3回 | 都市計画道路鴨川東岸線整備事業

京都市建設局/京都府

## 第4回 | 都市計画道路元寺小路七北田線(将監トンネル)整備事業

仙台市建設局/宮城県

## 第5回 | 都市計画道路宮渕新橋上金井線改良事業

長野県松本市都市開発部/長野県

## 第6回 | 都市高速鉄道阪急京都線(高槻市駅周辺)連続立体交差事業

大阪府土木部/大阪府

## 第7回 | 福岡都市計画都市高速鉄道

西日本鉄道大牟田線(福岡～平尾間)連続立体交差事業

福岡市土木局/福岡県

## 第8回 | 山陽電鉄本線連続立体交差事業

都市計画道路駅前線(駅前広場)整備事業

兵庫県土木部明石市都市計画部/兵庫県

## 第9回 | 都市計画道路中央線整備事業

秋田県角館町建設課/秋田県

## 第10回 | 東京都市計画道路幹線街路環状第8号線井荻立体化事業

東京都建設局第三建設事務所/東京都

## 第11回 | 岐阜駅周辺連続立体交差事業

都市計画道路栄町竜田町線他(駅前広場整備事業)

岐阜県基盤整備部都市整備局 岐阜県岐阜市都市計画部市街地整備局/岐阜県

## 第12回 | 仙石線連続立体交差事業

仙台市建設局道路部/宮城県

## 第13回 | 都市計画道路環状2号線街路整備事業

横浜市道路局/神奈川県

## 第14回 | 都市計画道路環状通(北大構内)整備事業

札幌市建設局土木部街路課/北海道

## 第15回 | 都市計画道路開運橋飯岡線街路事業

岩手県盛岡市建設部/岩手県

## 第16回 | 西鹿児島駅前広場整備事業

鹿児島県鹿児島市/鹿児島県

## 第17回 | 都市計画道路伊万里駅前線整備事業

佐賀県伊万里市/佐賀県

## 第18回 | 都市計画道路尼崎港川西線外3線街路事業

兵庫県阪神南県民局・阪神北県民局/兵庫県

## 第19回 | 東京都市計画道路幹線街路環状第8号線整備事業

東京都建設局/東京都

## 第20回 | 大阪都市計画都市高速鉄道JR阪和線連続立体交差事業

大阪市建設局/大阪府

## 第21回 | JR土讃線連続立体交差事業(高知駅付近)

高知県土木部/高知県

## 第22回 | 調布都市計画道路3・2・6号調布保谷線

東京都北多摩南部建設事務所/東京都

## 第23回 | 川内南小泉線(安養寺工区)道路改築事業

仙台市建設局道路部/宮城県

## 第24回 | 山手幹線街路整備事業(震災復興事業)

兵庫県・神戸市・芦屋市・西宮市・尼崎市/兵庫県

## 第25回 | 徳島東部都市計画道路

徳島東環状線阿波しらさぎ大橋整備事業

徳島県/徳島県

## 第26回 | JR奈良駅付近連続立体交差事業

奈良県県土マネジメント部まちづくり推進局地域デザイン推進課/奈良県

## 第27回 | 東京都市計画道路幹線街路環状第6号線整備事業

東京都建設局/東京都

## 第28回 | 大分駅付近連続立体交差事業

大分県土木建築部都市・まちづくり推進課/大分県

## 第29回 |

東京都市計画道路幹線街路環状第2号線(新橋・虎ノ門間)整備事業

東京都第一建設事務所/東京都

## 第30回 |

西武鉄道池袋線(練馬高野台駅～大泉学園駅間)連続立体交差事業

東京都建設局道路建設部/東京都

## 第31回 | 松山広域都市計画道路花園町線整備事業

松山市/愛媛県

## 第32回 |

小田急小田原線(代々木上原駅～梅ヶ丘駅間)連続立体交差事業

東京都建設局道路建設部/東京都